

アル・アクサ洪水第694日目：大胆なカッサムの襲撃がザイトゥーンでイスラエル軍を震撼させる、兵士行方不明

Palestine Chronicle, 2025年8月29日、協浜義明訳



イスラエルはガザで残虐な虐殺を行った。(Photo: Social media, via QNN)

主要事項

*イスラエル・メディアは、先日ハマス戦闘員が、ザイトゥーン地区で機甲軍団大隊の副司令官を攻撃して負傷させたと報じた。

*イスラエル占領軍は、相変わらず、援助物資配給センターで飢餓に苦しむパレスチナ人を多数殺害し、ガザ全域へ爆撃し、国際社会の反対と警告にもかかわらず、ガザ市占領に向けて攻勢をかけている。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエル軍の攻撃による犠牲者は、死者62,966人、負傷者159,266人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

8月30日 1:57am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・クロニクル：アル・カッサム旅団のアブ・オベイダが短いメッセージを発表した後、複数の抵抗勢力グループによる攻撃があり、イスラエル兵から死者と行方不明者が出た。

8月30日 1:45am

*パレスチナ・クロニクル：アブ・オベイダは、イスラエルの「ギデオンの戦車2」作戦でガザ市を占領する計画は、イスラエル軍にとって大きな損失をもたらすだろうと警告した。抵抗勢力は警戒態勢を敷き、強い決意と士気を持ち、戦闘地域内で人質を保護していると言った。

8月30日 1:33am

*イスラエル・メディア：ガザ市のザイトゥーン地区でハマスの待ち伏せ攻撃を受け、兵士4人が行方不明になった。捕虜になった可能性がある。伝えられたところによると、待ち伏せ攻撃を受けた部隊を救出に派遣したヘリコプター6機が激しい砲火を受けた。カッサム旅団の多数の戦闘員がこの攻撃に参加し、要塞化された拠点を攻撃し、駆けつけたイスラエル部隊に待ち伏せ攻撃をかけた。

*イスラエル・メディア：ザイトゥーン地区で4件目の「セキュリティ事件」が発生した。これは同地区における対立の激化の反映である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市のいくつかの地域へ空爆と砲撃を再開した。

*イスラエル・メディア：ザイトゥーン地区の待ち伏せ攻撃の目的はイスラエル兵を何人が捕虜することだったようである。

8月30日 1:09am

*パレスチナ・クロニクル：バイデン政権時代の高官たちは、昨年の停戦交渉ではネタニヤフ首相が妨害して、合意への「最大の障害」であったと主張していると、エルサレム・ポスト紙が報道した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍がガザ市を占領する計画は重大な課題に直面している。ニューヨーク・タイムズ紙が木曜日に報じたところによると、予備役兵の多くが、約2年間に及ぶ軍事作戦後の疲労と幻滅を理由に、任務への出頭を拒否しているという。

8月30日 1:04am

*パレスチナ・クロニクル：フランス、ドイツ、英国（E3）がテヘランに対する制裁の即時発動メカニズムを発動すると発表したことを受け、イラン議会は核不拡散条約（NPT）からの完全離脱を提案する緊急法案を起草し提出した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍がガザ市を占領する計画は重大な課題に直面している。ニューヨーク・タイムズ紙が木曜日に報じたところによると、予備役兵の多くが、約2年に及ぶ継続的な軍事作戦後の疲労と幻滅を理由に、任務への出頭を拒否しているという。

8月30日 12:46am

*イスラエル・メディア：ハマスの戦闘員がイスラエル軍が暗視装置を使用していることを感知し、激しい戦闘になった。当初の発表では、兵士1人が死亡し、9人が負傷した。

*イエディオト・アハロト：アルゼンチンでネタニヤフ首相に対する刑事告訴が提出され、戦争犯罪容疑による逮捕を求めている。来月予定しているネタニヤフ首相のブエノスアイレス訪問は再考されるかもしれない。

*イスラエル・メディア：ジャバリヤでガザ市に向かって進軍しているギヴァティ旅団と第401旅団を含む第162師団に対し、3度目の待ち伏せ攻撃が仕掛けられた。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はハンニバル・プロトコルを発動した。ハンニバル・プロトコルとは、兵士が捕虜になった疑いがあるときに適用される手続きである。

*イスラエル・メディア：ガザ回廊で、2度目の抵抗作戦が開始されたという情報があり、確認された。イスラエル軍に複数の死傷者が出たもよう。

*アル・アクサTV：米国人活動家がニューヨークタイムズの編集長ジョー・カーンの自宅前に赤いペンキを撒き、「ジョー・カーンは嘘つきだ。ガザは死ぬ」とスローガンを書いた。

8月30日 12:45am

*イスラエル・メディア：メディアは、ガザで「困難なセキュリティ事件」発生という初期情報を伝えた。激しい砲火を浴びながら、軍ヘリコプター数機が兵士救出に派遣された。この事件で兵士1人が死亡し、数人が負傷したという。

8月29日 10:57pm

*カン：安全保障関係筋によると、ガザ市を占領した後もハマスが武装解除しなければ、軍事作戦をガザ回廊中部のいくつかの難民キャンプに拡大する。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で、67人のパレスチナ人が死亡した。そのうち33人がガザ市の死亡者である。ガザ市のバプティスト病院では死者に対する告別式が行われた。

*チャンネル12：チャンネル12の世論調査は、人質返還実現かハマス打倒か、どちらがより大切かと設問した。結果は、人質返還実現が65%、ハマス打倒が27%、どちらともいえないが8%であった。

8月29日 9:12pm

*アブ・オベイダ：アル・カッサム旅団の報道官アブ・オベイダは、ガザ市占領という犯罪的計画は、敵の政治的・軍事的指導者に悲惨な結果をもたらすであろうと言った。彼は、占領軍は自分たちの兵士の血で代償を払うことになる」と強く述べ、そのような計画は新たな人質を作り出すだろうと言った。我々の戦士は警戒態勢を敷き、高い士気を保持しており、優れた英雄的行為と粘り強さを発揮するであろうと言った。彼は、ハマス戦士たちは侵略者に厳しい教訓を与えるだろうと述べ、戦争犯罪者ネタニヤフとその「ナチ的閣僚」が、生存人質の数を半分に減らし、死亡した人質の遺体を永久に消滅させる決定をしたと非難した。彼は、アル・カッサム旅団は人質をできるだけ保護し、戦場では彼らの食事などの処遇は戦士と同じ扱いであると述べ、イスラエルの攻撃によって死亡した人質の名前と写真、死亡の証拠を添えて公表することを誓約した。

*チャンネル12：チャンネル12の特派員バラク・ラヴィドの報告によれば、米国は、パレスチナ自治政府（PA）のマフムード・アッバスを含むパレスチナ人外交団の来月の国連総会に出席するための訪米を拒否した。

*米務省：国連総会を前にして、マルコ・ルビオ国務長官はPAメンバーに対するビザを取り消し、発給を拒否する決定をした。

*アル・カッサム旅団：我々は、昨日、ガザ回廊北部のジャバリヤ中部で、ヤシン105砲を使ってイスラエル軍のメルカヴァ戦車と装甲兵員輸送車を攻撃した。25日と26日には、ジャバリヤ東部と中部で、強力な爆発物を使って戦車2台を破壊した。

*アル・クッズ旅団：我々は、アル・カッサム旅団といっしょに、26日にガザ市アッザイトゥーン地区で、イスラエル軍の「エイタン」装甲兵員輸送車をコルネット・ミサイルで攻撃し、直撃した。

*ガザ保健省：この24時間でイスラエル軍の攻撃による死者は59人、負傷者は224人である。

8月29日 4:02pm

*スペインの外務大臣：スペインの外務大臣は、スペインがガザ戦争終結にむけた欧州計画を提案すると発表した。計画には、ガザ飢餓を止める緊急対策も含まれる。また、スペイン政府は和平を妨害する者に対する制裁リストの拡大を求め、イスラエルへの武器販売の禁止をEUに要請すると言った。そして、二国解決案こそが中東の平和と安定の道になると強調した。

*ガザ保健省：この24時間で飢餓による栄養失調で、子ども2人を含む5人が死亡した。飢餓による死亡者総数は、子ども121人を含む322人となった。

*アル・ジャジーラ：オーストラリアの外交官26人が、ガザ戦争に関してイスラエルに制裁を課すことを政府に要請した。

*イスラエル軍：軍は、ガザ市制圧攻撃の初期段階に入ったとして、ガザ市を危険戦闘地域と宣言した。この宣言の前に、政府の方針に基づいて、ガザ市からの住民の避難移住は「不可避」と発表した。

*アル・ジャジーラ：ガザのパレスチナ保健省長官はアル・ジャジーラに対して、イスラエル軍は毎日7~10台の爆発物を積んだロボットを展開、その爆発物は最大7トンになると語った。ガザ市東部の住民は全員西部へ避難し、西部の人口密度は1平方キロメートル当たり60,000になった。住民はガザ市を退去することを拒否している。イスラエルの強制退去計画は失敗するだろうと言った。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告によると、今日夜明けからのイスラエル軍の空爆で41人が死亡した。

*パレスチナ・クロニクル：英国は、ガザ戦争を受け、イスラエル政府高官の英国名物の軍事見本市DSEI（Defense & Security Equipment International）への参加を禁止したが、イスラエルの兵器企業は参加できる。

8月29日 12:52pm

*パレスチナ・クロニクル：今朝イスラエル戦闘機と無人機が新たにガザ回廊を爆撃し、少なくとも26人が死亡した。ガザ保健省は一日で71人が死亡し、339人が負傷したと発表した。軍は、民間人の犠牲者と飢餓が拡大する中、ガザ市への攻撃拡大を示唆している。

8月29日 12:16 pm

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で、41人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル軍：政府の命令に基づき、ガザ市は軍事行動の一時的停止の対象にならない。ガザ市は危険戦闘地域となり、イスラエル国民を守るためにいわゆる「テロリスト組織」に対する地上作戦と空爆を続ける。

*ハアレツ：イスラエル軍の将校はハアレツに対し、ガザにおける「ギデオンの戦車」作戦の実態を見て、軍を辞める決心をしたと語った。彼は、この戦争は国民多数派を代表しない過激派グループの指揮で行われており、過激派に政治的都合のために、人質、兵士、民間人の命を犠牲にすることを続けられないと言った。

*アル・ジャジーラ：ノルウェーの国際開発大臣はアル・ジャジーラに対して、ガザ状況は日々悪化し、国際法違反が続いていると言った。彼は、ガザでは食料、水、医薬品が武器として使われていると述べて、即時停戦を求めた。彼は、ノルウェーは二国解決に向けた取り組みを主導する用意があり、人道支援が確実に行われるように尽力すると言った。

*チャンネル12：人質返還合意を要求するデモがテルアビブの国防省前で始まった。

8月29日 11:22 am

*アル・ジャジーラ：ガザの医療救援局の代表はアル・ジャジーラに対し、イスラエルはガザ市民防衛団の負傷者救助を妨害し、援助物資配給を求める人々と自宅にいる人々の両方を攻撃していると述べた。さらに、安全地帯と宣言した場所を攻撃しており、南部はガザ市の避難民を吸収できないと言った。

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告によると、ハーン・ユーニスのアル・マワシ地区でイスラエル軍の発砲で幼い少女が死亡した。

*パレスチナ・メディア：病院関係者の報告では、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、30人のパレスチナ人が死亡した。

*イスラエル国防省：英国は近く開催されるロンドンの武器見本市への政府要人の参加を制限した。これは不快で不名誉な措置だ。イスラエルは見本市への参加及び国営パビリオンの設置をしない。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南東部のアッザイトゥーン地区の住宅を破壊した。

*アル・ジャジーラ：スペインで行われた自転車レースで、親パレスチナのスペイン人活動家がパレスチナの旗を振りながらイスラエル・チームの進路を妨害したため、イスラエル・チームは負けた。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、イスラエル無人機がハーン・ユーニスのアル・マワシ地区の避難民テントを爆撃し、5人が死亡、数人が負傷した。

アル・アクサ殉教者病院の報告では、イスラエル無人機がガザ回廊中部のデイル・アル・バラフのアパートを爆撃し、2人が死亡し、数人が負傷した。

ガザ市西部のテル・アル・ハワにある住宅をイスラエル軍が攻撃し、4人が死亡、数人が負傷した。

地元からの報告では、イスラエル軍機がガザ市へ新たな空爆を開始し、また南部のアッサブラ地区が砲撃された。

医療関係者によると、ガザ回廊中心部のデイル・アル・バラフへのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人3人が死亡し、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：モロッコのタンジールとマラケシュで数千人規模のデモがり、ガザ戦争の集結を求め、イスラエルの飢餓政策を非難した。

*ロイター通信：国連食糧農業機関 (WFP)のシンディ・マケイン事務局長は、援助物資を僅かに増やす程度では飢餓阻止には不十分だと述べた。彼女は、ガザに入る援助物資トラックは1日わずか100台で、前の停戦の時の1日600台を大幅に下回っていると言った。

*パレスチナ・クロニクル：ニューヨーク・タイムズ紙が木曜日に報じたところによると、イスラエル軍がガザ市を占領する計画は重大な課題に直面している。約2年に及ぶ軍事作戦の継続により疲労と幻滅を理由に、予備役兵の多くが任務への出頭を拒否しているからだ。

*アル・ジャジーラ：トルコのハカン・フィダン外相は、イスラエルのガザ・ジェノサイドは全世界にとって流血する傷となったと述べ、イスラエルの免責特権という幻想はもう崩壊したと言った。

8月29日 12:37 am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は、国際社会の警告にもかかわらず、援助物資配給センターで多くのパレスチナ人を殺害し、ガザ回廊各地を爆撃し、ガザ市の大規模攻撃に着手している。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東のザイトゥーン地区で強力な爆発が連続した。イスラエル軍の砲撃激化と建物破壊が続いている。

8月29日 12:00 am

*パレスチナ・クロニクル：オーストラリアのジャーナリストで人気キャスターのシャリー・マークソンは、職業上の連帯感からでもガザでのジャーナリスト殺害についてネタニヤフに質問してもよかったはずなのに、彼女はそうしなかった。[\(Jeremy Salt, "Netanyahu Turns the Genocide into 'Blood Libel' while Media Enablers Look Away", Palestine Chronicle, August 28, 2025\)](#)

8月28日 11:41 pm

*パレスチナ・クロニクル：アンサールッラーの幹部は、今日のイスラエル軍の首都サヌア空爆がアンサールッラー幹部を標的にしたというイスラエル・メディアの報道「フェイク・ニュース」と否定し、空爆は失敗だった言った。

*イエディオト・アハロト：情報当局によれば、ザイトゥーン地区で、最近、ハマス戦士が機甲軍団の大隊の副司令官を攻撃し、負傷させた。

*チャンネル12：ザイトゥーン地区でイスラエル軍はハマス戦闘員の激しい抵抗に遭遇している。報道によると、同地区のハマス大隊は敗北しておらず、トンネルを活用して、十分な備えをしている。

*英政府：英国政府は、イスラエルのガザ作戦エスカレートは誤りであると発表し、近く開催される武器展示会にはイスラエル政府代表団を招待しないと述べた。

*ポリティコ：政治専門メディア『ポリティコ』は、英国政府がロンドンで開催される防衛会議へイスラエルの出席を禁止したと報じた。

*アンサールッラー：アンサールッラーの政治事務所は、イスラエル軍のサヌア空爆を国際法違反だと非難した。アンサールッラーは、敵イスラエルは占領軍の士気を高めるためにフェイク勝利を主張していると言った。さらに、イスラエルの情報機関と軍事作戦の失敗が再び露呈し、一方アンサールッラーの作戦は引き続き効果を発揮していると付言した。アンサールッラーは、パレスチナ人とガザを支援するイエメンの姿勢は、イスラエルの攻撃激化によって変化したり弱まったりしないし、イスラエルの行動は彼らが殺害と拡張を望んでいることを証明するもので、アラブ・イスラム国であるイエメンはイスラエルの野望に立ち向かわなければならないと、強く言った。

8月28日 9:51 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、スウェーデンとオランダは、ガザの「極めて憂慮すべき、耐えがたい」人道状況と、占領地洗顔地区に新入植地を建設する計画をしていることを理由に、イスラエルとの通商停止を共同で申し入れた。両国がEU外務・安全保障政策上級代表のカヤ・カラス宛てに出した共同書簡はアイルランドのRTÉニュースが報道した。その書簡では、両国は、イスラエルが7月にEUと合意したガザへの人道支援物資搬入を履行していないことを非難している。